

1 開催日時，場所

- (1) 日 時 平成30年10月17日(水)午後1時30分から午後3時20分まで
- (2) 場 所 大崎市役所 本庁舎北会議室2階

2 出席者等

- 徳 永 幸 之 (宮城大学 事業構想学部 教授)
- 今 野 勝 之 (弁護士)
- 佐々木 敬太 (司法書士)
- 畠 山 哲 治 (国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所契約事務管理官)

3 議題

- (1) 入札結果のとりまとめについて
- (2) 入札・契約事務検討会議における検討項目の現状について
 - ・ 競争性の確保について
 - ・ 非公開情報の取り扱いについて
 - ・ チェック体制の強化について
 - ・ 職員教育(コンプライアンス)について
- (3) 職員アンケートについて
- (4) 業者アンケート及びヒアリングについて

4 審議の内容

- (1) 入札結果のとりまとめについて
 - 落札率の分布(5%きざみ)についての説明
- (2) 入札・契約事務検討会議における検討項目の現状について
 - ・ 競争性の確保について
 - 平成27年度以降の工事，業務についての指名競争入札，一般競争入札の指名，応札状況及び県内各市の入札制度現状についての説明
 - ・ 非公開情報の取り扱いについて
 - 非公開情報(予定価格，最低制限価格や調査基準価格)及び見積り徴収に関する現行の制度や起工決裁に関する現状についての説明
 - ・ チェック体制の強化について
 - 現行のチェック体制(契約等審査会，監視会議，総合評価(プロポーザル)審査委員会)，議会への提出資料の状況等)に関する状況及び県内他市の状況についての報告

- ・ 職員教育（コンプライアンス）について

- 契約制度及びコンプライアンスに関する職員研修の実施状況についての説明

- (3) 職員アンケートについて

- アンケートの目的，対象者及び質問項目について，事務局案で実施することが了承された。

- (4) 業者アンケート及びヒアリングについて

- 業者アンケート又はヒアリングについて，目的，対象者及び質問項目について実施の有無を含め今後検討する旨の説明

- (5) 主な意見

- 入札結果のとりまとめに関し，落札率の分布（5%きざみ）については，極端な偏りは見られないと思われるものの，より細分化した分布（1%きざみ等）や再度入札等の背景を考慮した分析をしてはどうか。

- 競争性の確保に関し，総合評価方式の拡大など品質確保や技術力の評価を多く取り入れていくことを検討すべき。

- 職員教育の資料は，全体研修がほとんどであり，入札契約事務を主とした個別研修のあり方についても検討すべき。

- 職員アンケートについては，責任ある回答を求めることが大事であることから現役職員を対象に記名式で行うことが望ましい。

- アンケートで答えにくい場合を想定し，公益通報者制度の利用についても明記し，答えやすい配慮を行うべき。